

憲法改悪を許さない1万人意見広告に あなたのお名前を！

安倍首相が5年以内に改憲を実現すると公言している中、現在開会されている第166通常国会において、憲法「改正」のための国民投票法案が審議されており、与党は5月3日の憲法記念日までにこれを成立させることを狙っています。しかし、一方で「改憲許さず」の声も大きく広がり、全国的には「九条の会」が6000を超え、また、埼玉県内においても、昨年の教育基本法改悪反対の運動の中で「9の日」宣伝行動が定着するとともに、40を超える憲法改悪反対地域共同センターができる等、県民過半数を見据えた運動がすすめられています。まさに改憲をめぐる情勢はつばぜり合いとなってきています。

「日本を2度と戦争する国にしたくない」「21世紀を戦争のない平和な世界に」「憲法9条は日本の誇り、世界の宝」と願うみなさんに心から訴えます。ぜひ意見広告にご賛同ください。そして家族や職場はもちろん、憲法改悪反対の声をさらに広げるためにもより多くの人たちにお勧めください。

憲法改悪を許さない意見広告実施要領

1. 掲載要綱

5月3日(憲法記念日)の埼玉新聞の2面(全面)

埼玉新聞には賛同した個人・団体名をすべて掲載します。

2. 費用

○個人 1口 500円 ○団体 1口 1000円

(県レベルの団体については2口以上のご協力をお願いします)

3. 申し込み方法・申込先

- 賛同申込書に記入の上、原則として各団体を通じて埼玉憲法会議へお願いします。
- 個人だけ、団体だけの場合で、申し込み数が少ない場合は埼玉憲法会議のホームページからも申し込みができます。

4. 締め切り

○4月9日(月)午後5時までにお願いします。

*各団体からはまとめてフロッピー等データで憲法会議までお願いします。

昨年、憲法改悪反対、教育基本法改悪反対の全県的宣伝行動で40万枚を超える独自ビラやリーフ、宣伝ポケットティッシュの作成、各地の学習会企画など旺盛な活動を展開しました。それらの活動の支えがこの意見広告です。改憲を公言する安倍内閣との厳しいせめぎ合いが今年もつづきます。どうか、憲法改悪反対、日本国憲法をまもり、いかそうの声、県民過半数の賛同者を見据え、大胆に多くの方に広げてください。

<平和憲法を守る埼玉の共同センター 埼玉憲法会議>

事務局 さいたま市浦和区高砂3-10-11 埼玉連内

TEL 048-838-0771 FAX 048-838-0775

ホームページ <http://www.saitanet.or.jp/kenpoukaigi/>

メール kenpou@saitanet.or.jp

憲法改悪を許さない1万人意見広告に あなたのお名前を！

賛同申込書（個人用）

2007年5月3日の意見広告（埼玉新聞）掲載に賛同し、
（ ）口、（ ）円を添えて申し込みます。

○ 埼玉新聞には賛同した個人・団体名をすべて掲載します。

おなまえ	市町村	おなまえ	市町村

*お名前はかならず楷書ではっきりお書きください。

申込者氏名 _____

所属団体名または住所 _____

TEL _____

FAX _____

憲法改悪を許さない1万人意見広告に
あなたのお名前を！

賛同申込書（団体用）

2007年5月3日の意見広告（埼玉新聞）掲載に賛同し、

（ ）口、（ ）円を添えて申し込みます。

○ 埼玉新聞には賛同した個人・団体名をすべて掲載します。

団体名 _____

住所 _____

TEL _____

FAX _____

申し込み担当者 _____